

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的、取組の内容、取組の効果
千寿製薬株式会社	医薬品製造業	958人	<p>【背景】 2018年10月：在宅勤務の試験運用を開始、試験運用は申請者（申請条件あり）に限定して在宅勤務を週2日、月8日を上限に実施した。試験運用後にアンケートにて制度化への課題を抽出し検討した。 2020年 1月：在宅勤務を正式に制度として導入。福利厚生ではないものの、育児・介護にも配慮できる形で導入を行った。 2020年 3月：新型コロナウイルスに関する特別な指示として、テレワークの利用回数（月8回）の制限を廃止、行政からの要請に応じて出勤率（設定なし⇒7割減）の目安を設定した。</p> <p>【在宅勤務制度の目的】 在宅勤務制度は企業価値の最大化に必要な「仕事と生活の相乗効果で組織・個人双方の生産性向上」を図るため導入した。</p> <p>【在宅勤務制度（テレワーク）概要】 利用回数：1か月に8日まで利用可能⇒2020年3月から制限廃止 就業時間：7:00～22:00の間で8時間勤務（勤務中に45分休憩） 労働時間を1日最大3つに分割可能、半休や出社との併用可能、時間外労働は不可 在宅勤務制度は自宅・自宅に準ずる場所で実施する。</p> <p>【テレワークを円滑に行う取り組み】 在宅勤務制度導入時期にMicrosoft Teams を全てのパソコンに導入、テレワーク中でもコミュニケーションや会議を円滑に行えるように整備した。外勤者にはMicrosoft Teams の他に Zoom の導入も可能とした。 新型コロナウイルス感染禍での業務工夫、業務改善を各部署から発出、「ICT の活用によるペーパーレス化」の加速、「WEB 会議ツール」の積極的な活用などナレッジの共有を行った。 また、業務報告をWeb上で行えるように変更、簡易化したことで、テレワーク時の進捗管理を円滑にした。</p> <p>【効果】 テレワーク利用率の向上（導入当初は13.4%であった利用率が直近では38.5%に向上） Microsoft Teams、Zoom の導入により、対応可能な全従業員のテレワーク推進と、外勤者においてはリモート面談、Web講演会などを活用した情報提供活動を実施している。 新型コロナウイルス感染拡大前に在宅勤務制度を導入していた為、テレワークを全社員に適用した際も、大きな混乱はなかった。</p>